

LA VIE ET RIEN D'AUTRE



素顔の貴婦人

だれにも忘れられない^{ひと}女がいる。
名匠ベルトラン・タヴェルニエが贈る愛のさすらい——。

'90年セザール賞/主演男優賞・楽曲賞

'90年ダヴィッド・ディ・ドナテル口賞

外国映画部門・主演男優賞

'90年ヨーロッパ映画賞/主演男優賞

'90年第三回東京国際映画祭

最優秀芸術貢献賞

監督:ベルトラン・タヴェルニエ

フィリップ・ノワレ/サビーヌ・アゼマ

撮影:フィリップ・ド・ケゼール

音楽:オズワルト・タンドレア

1989年/フランス映画/カラー

配給:テラ・コーポレーション



素顔の貴婦人



これは美しくも力強い恋物語だ。
 タヴェルニエ監督は鎮魂曲(レクイエム)を聖母讃歌に
 仕立てた。それは人生の讃歌であり、
 人生に付随するあらゆるもの、
 暗い風、熱い汗の匂い、
 恋の楽しさと苦しみの讃歌なのである。
 — ル・モンド紙より —

監督：ベルトラン・タヴェルニエ
 原案・脚本：ジャン・コスモ/ベルトラン・タヴェルニエ
 フィリップ・ノワレ/サビーヌ・アゼマ
 1989年/フランス映画/2時間14分



「田舎の日曜日」の名コンビ再び!

名作「田舎の日曜日」「ラウンド・ミッドナイト」で知られるフランスの鬼才監督ベルトラン・タヴェルニエが贈る待望の作品。第一次世界大戦から二年経った北フランス。美しいバリの貴婦人と、若い娘がそれぞれの愛する男の生死を確認する為に、運命の出会いをする。そして、そこにいる初老の行方不明者捜査局少佐との愛。美しい映像と、クラシカルな音楽で描き出した傑作である。

そしてこの映画は、1990年度フランス・セザール賞・主演男優賞及び音楽賞、イタリア・ダヴィッド・ディ・ドナテルロ賞・外国映画部門・主演男優賞、ヨーロッパ映画賞・主演男優賞、東京映画祭・最優秀芸術貢献賞、等々を受賞。さらにアメリカでもロサンゼルス批評家賞、外国語映画最優秀作品賞に輝き、世界中でその「名作の中の名作」と言われ、日本のファンから公開を待たれていた作品である。

主演は、この作品が映画出演100本目に当たるフランスを代表する名優フィリップ・ノワレ。最近彼は「ニュー・シネマ・パラダイス」の映画技師役で見事な演技をみせているが、すでにイタリア、アメリカ、イギリス、ドイツのほか国際的大スターとしても活躍している。高貴な「素顔の貴婦人」には、「田舎の日曜日」でフランス・セザール賞・主演女優賞、アメリカ・ボード・オブ・レヴュー賞・助演女優賞を受賞している若手女優サビーヌ・アゼマ(アラン・レネ監督の「メロ」)、他に「田舎の日曜日」で端役出演し、この作品で大役を与



えられた若手の新人女優バスカル・ヴィニヤル、「殺人ゲーム」のミシェル・デュションワからフランスの芸達者な俳優が数多く出演している。

脚本はタヴェルニエとのコンビで「一週間のヴァカンス」「田舎の日曜日」「ベアトリスの受難」のジャン・コスモ、撮影は「田舎の日曜日」「ラウンド・ミッドナイト」の名手ブリュノ・ド・ケイゼール、音楽をオズワルド・ダンドレアがそれぞれ担当している。

なお、タヴェルニエとノワレとのコンビ作は、73年「サンボールの時計屋」、74年「祭よ生まれ」、75年「判事と殺人者」、80年「一週間のヴァカンス」、82年「荒療治」に続いて六本目である。本作の原題の意味は、(人生、それだけ)。

ストーリー

1920年10月、北フランス、ムーズ河の岸辺。第一次世界大戦の傷あととは深く二年経ってもフランスにとって未だ戦争は終わっていない。この戦争でフランスは国土の四分の一

を失ない、兵士や市民は不安な日々をおくり戦場に出た夫や息子を捜す妻や母はたえなかつた。

人情味が厚く、人々から愛されている初老のデラブラーヌ陸軍少佐は、戦後の戦死者身許確認・行方不明者捜索局局長である。その仕事ぶりは単に決まった事柄を処理するというのではなく、その親族に親身になって相談し、手助けするのだ。

バリ社交界でその気品あふれる身のこなしでその名を知られた貴婦人イレーヌは戦地に出た夫を探しにパリからやってきた。その高飛車でごう慢な態度に、心やさしきデラブラーヌ少佐でさえも我慢がならない事がしばしばだった。だが、そんなイレーヌに対して何かと便宜を図ってやるうち、デラブラーヌ少佐はいつしかイレーヌに愛情らしきものを抱きはじめる。イレーヌの気持は?しかし、デラブラーヌ少佐は自分の気持ちをうまく表現し、素直になる事はできなかった。それは、ふたりの階級のちがいが、立場であった。

一方、イレーヌは、アリスという若い黒髪の子と知り合う。彼女は田舎娘で、探しているのは彼女の婚約者である。アリスはイレーヌとちがいが、素朴で純な心を持ち合わせていた。アリスのデラブラーヌ少佐との出会いは同年11月6日から10日までの5日間であった。ふたりの女とひとりの初老の男との運命の出会い。だが、この運命は三人にとって皮肉なものとなっていく。デラブラーヌは徐々にイレーヌとアリスの探している男が同一人物でないかと疑い出すのだった。

3月上旬よりロードショー!

◆特別鑑賞券絶賛発売中 ¥1300

当日一般 ¥1600、学生 ¥1300の処

俳優座シネマテン

六本木・俳優座劇場内

TEL 03(3401)4073

下記の日以外は毎日夜9時45分より1回上映

| | | | | | |
|---------|---------|-------|------|------|------|
| 3/24(日) | 4/14(日) | 18(木) | 4:45 | 7:15 | 9:45 |
|---------|---------|-------|------|------|------|